

病弱教育通級指導教室の ご案内



高知県立高知江の口特別支援学校

〒780-8031 高知市大原町120番地5

TEL 088-802-5577

FAX 088-802-5588

U R L : <http://www.kochinet.ed.jp/enokuchi-s/>

E-mail : 320315@ken.pref.kochi.lg.jp

Q. 高知江の口特別支援学校とは

本校は児童生徒が病気治療をしながら、学習できる県立の特別支援学校（病弱教育）です。前籍校（入学・転学前に在籍していた学校）や医療機関と連携しながら、病状に応じたきめ細かい教育対応を行っています。本校には、小学部、中学部、高等部があり、自宅から通学する児童生徒だけではなく、通学が困難な児童生徒のために寄宿舎を設置しています。

また、高知市周辺の病院への訪問教育は、高知大学医学部附属病院分校と国立高知病院分校から教員を派遣しています。

地域の特別支援教育のセンターとして、教育相談や地域の学校への支援を随時行っています。電話や来校しての相談だけではなく、地域の学校等に教員が出向いての相談等も実施しています。

Q. 通級指導の対象になるのは

病弱及び身体虚弱の児童生徒の通級指導教室です。

- ◆ 病弱又は身体虚弱の程度が、通常の学級での学習におおむね参加できるが、一部特別な指導を必要とする児童生徒で、市町村教育委員会が「通級による指導が適当である」と判断した児童生徒
- ◆ 高知県立高知江の口特別支援学校に保護者等の送迎又は自力で通学できる児童生徒

上記を満たしている、県内の小中学校に在籍している児童生徒が対象

Q. 通級指導を受けるには

- ① 保護者は、「通級指導教室での学習を希望したい」、「学校や病院等で通級指導教室を紹介された」等ありましたら、在籍する小中学校に申し出てください。
- ② 市町村教育委員会が保護者、児童生徒に教育相談を行います。
※ 必要に応じて病弱特別支援学校が教育相談を行います。
- ③ 市町村教育委員会が通級による指導が適当であるかどうかを判断します。

Q. どんなことを学習するの

健康状態の維持や管理、改善に関すること、心理的な安定や体力向上を図るために、**自立活動の指導**をICTを活用して対面や遠隔による指導を組み合わせながら行います。

具体的には以下のような児童生徒が「つきたい力」をサポートしていきます。

【例】

- ◆ 病気のことを知りたい。
- ◆ 自分の食生活や睡眠時間を見直したい。
- ◆ 自分の体調（疲れ、イライラなど）に気づき、自分で調整できるようになりたい。
- ◆ クラスの友達と仲良く話ができるようになりたい。
- ◆ 自分に合った読み書きの方法を知りたい。
- ◆ 自分で物の管理や整理整頓ができるようになりたい。
- ◆ やるべきことに集中できるようになりたい。



Q. 通級指導教室の学習時間は

児童生徒の病気や症状等の状態や課題、体調に応じて、週1～2回、1回に1～2時間程度の学習を行います。

- 通級指導教室の学習を受けた日については、「出席扱い」となるように、在籍する小中学校と本校で連携しています。

Q. 通級指導の開始から終了まで

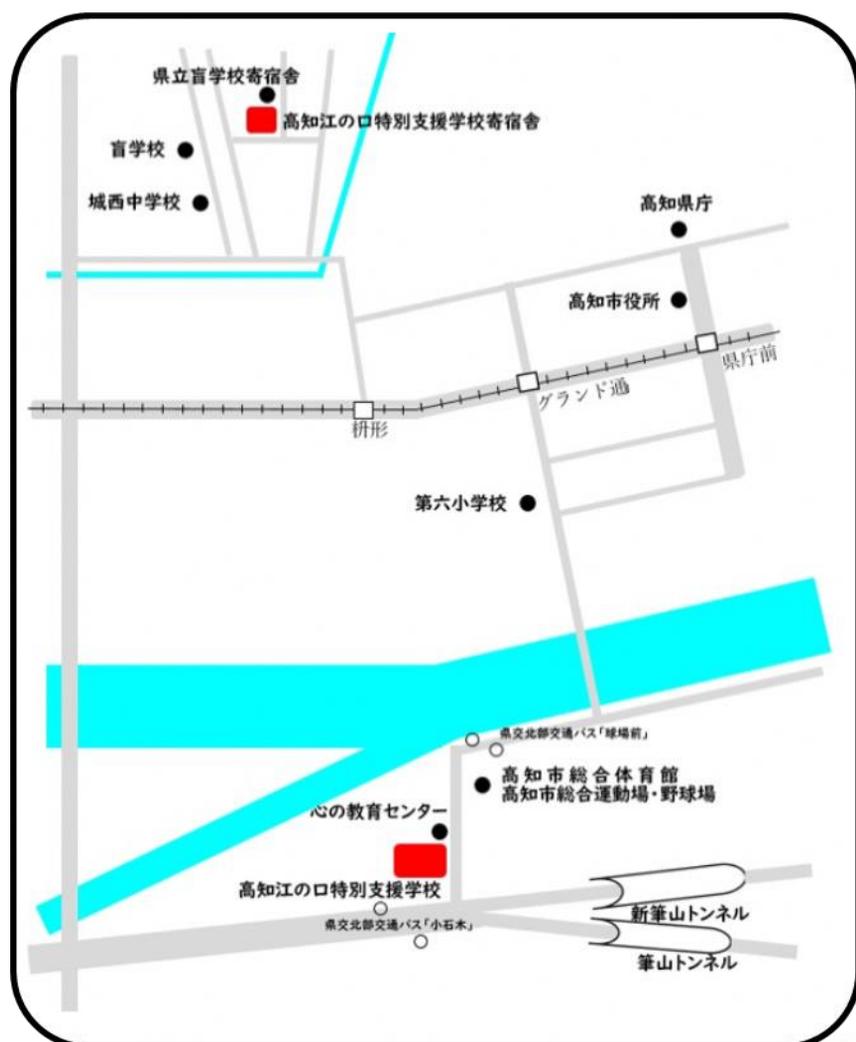
- (開始) ● 市町村教育委員会から在籍する小中学校を通じて、保護者に通級による指導開始決定の連絡があります。
- 保護者、本人と面談し、実施日や時間、内容等を在籍校とも相談して決定し、通級による指導を開始します。
- (通級中) ● 通級による指導を行い、定期的に在籍する小中学校と対面や遠隔を活用して情報を共有し、連携します。
- 保護者面談を対面や遠隔で定期的に行うことで情報を共有し、連携します。
- (終了) ● 本人、保護者や在籍する小中学校の意向、医師の助言等を踏まえ、通級による指導の終了の検討をします。
- 終了する場合は、在籍する小中学校から市町村教育委員会に連絡し、終了します。

通学の方法・経費

- ◆ 通学途中での本人の事故については、独立行政法人日本スポーツ振興センターの災害給付の対象となります。
- ◆ 授業料は不要ですが、交通費は自己負担になります。
- ◆ 教材費は、実費をいただくことがあります。



高知江の口特別支援学校へのアクセス



【交通機関】

- ◆ 路面電車
とさでん交通
「グランド通」下車
徒歩12分
- ◆ 路線バス
県交北部交通
「小石木」下車
徒歩1分

